

## 姉妹都市提携60周年記念事業

2019年、ノーフォーク市との姉妹都市提携60周年を迎えたことから、ノーフォーク、北九州の両市において、様々な記念事業を実施しました。

### 北九州市代表団のノーフォーク市訪問

7月20日から26日、姉妹都市提携60周年を迎えるタコマ市及びノーフォーク市での記念事業に参加するため、北九州市長及び市議会議長が両市を訪問しました。ノーフォーク市では、記念植樹及びレセプション参加のほか、市民ボランティアの皆さんとの意見交換会を実施しました。



記念植樹式

### 青少年交流派遣

7月20日から28日、公募による市内中高生12名が、ノーフォーク市及びその近郊で青少年交流プログラムに参加しました。ホームステイ、小学校交流等を通じて、相互理解、国際人としての意識向上、国際感覚の醸成を図りました。

### ノーフォーク市代表者の受け入れ

10月31日から11月3日、ノーフォーク市を代表して、同市市議会よりジョンソン議員を受け入れました。11月1日には、門司区ノーフォーク広場での60周年記念銘板除幕式典を行いました。また、同日開催した記念レセプションには、両市関係者のほか、ノーフォークにゆかりのある方々などが参加しました。



記念銘板除幕式典

## バージニア州立芸術学校ミュージカル公演開催

10月31日から11月4日、バージニア州立芸術学校の青少年訪問団を招へいしました。11月2日には、ミュージカル特別公演を黒崎ひびしんホール大ホールにて開催し、約700人の市民の皆さんに観覧いただきました。公演では、福岡県立門司学園中学校・高等学校の吹奏楽部によるオープニング演奏のほか、同校生徒がミュージカルのフィナーレでステージ上に上がる日米共演も実現しました。学生たちは、公募するホストファミリーの自宅にホームステイするとともに、市内の高校を訪問するなど、青少年交流も行いました。



公演の様子